

10月

以前にもお伝えしましたが、
10月20日は、授業公開校の
ため、4・5・6年は登校日とな
ります。お含みおきください。

1日(木) 5・6年間伐作業・2年校外学習
2日(金) 歯科検診 P総務部会 ひだまり
5日(月) 運動会特別時間割開始～16日
ひだまり
6日(火) クラブ
7日(水) 巡回映画 4時間日課
8日(木) 春富5校特支交流会 学び場
9日(金)・14日(水) ひだまり
16日(金) 運動会前日準備
17日(土) 運動会

18日(日) 運動会予備日
19日(月) 振替休日
20日(火) 4・5・6年登校日(am)
1・2・3年休業日
21日(水) 6年中部連合音楽会 ひだまり
22日(木) 1・2・3年視力検査 学び場(最終)
23日(金) 4・5・6年視力検査 ひだまり
26日(月) ひだまり
27日(火) クラブ(最終)
28日(水) ひだまり
30日(金) 1年校外学習
ひだまり

運動会の練習が始まります。
ケガ予防の観点から、運動のできる服装・靴で
登校をお願いします。



学校だより

南風っ子

発行：西春近南小学校

TEL72-3234 Fax72-3376

R8.9.18

【文責：田中】

【9月防災週間】西春近南小学校はJRC(青少年赤十字)に加盟しました

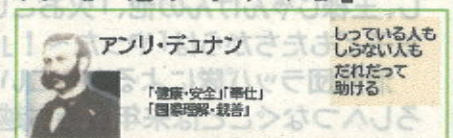
全国各地で自然災害が頻発する中、本校では9月の「防災週間」に合わせて、災害への備えとなる避難訓練や体験学習を実施しました。また、本校は昨年度よりJRC(青少年赤十字)に加盟し、本格的に活動をスタートさせています。JRCが掲げる「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」の理念のもと、防災学習などを通して相手を思いやる心を育み、自ら「気づき、考え、実行する」子どもの育成を目指してまいります。



9月 校長講話「小さな『気づき』から始まる、大きなやさしさ」

南風っ子が大事にしている「思いやりの心」

みなさん、おはようございます。昨年度より、私たちは、学校全員で「青少年赤十字(JRC)」の仲間入りをしました。今日は、その「青少年赤十字(JRC)」についてお話しします。



アンリ・デュナン

「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」
みんなの命と、みんなの心を大切にしよう
みんなが「生まれてきてよかったな」と
笑って過ごせる世界にしよう

今から約160年前、スイスという国に、アンリ・デュナンという人がいました。彼は旅の途中で激しい戦いに巻き込まれ、たくさんの傷ついた兵士たちが苦しんでいる姿を目にしました。そのときデュナンさんは、「味方だから助ける」「知らない人だから助けない」ではなく、「傷ついている人は、だれだって助ける」と考えて、周りの人たちと一緒に手当をしました。好き嫌いや仲よしに関係なく、困っている人はだれでも助ける。この思いから生まれたのが、赤十字です。

デュナンさんは、「みんなの命と、みんなの心を大切にしよう」と考えました。自分も、お友達も、みんなが「生まれてきてよかったな」と笑って過ごせる世界をつくりたかったのです。

この思いは、本校が大切にしている学校教育目標の「怒の心」、つまり「相手の気持ちを思いやる心」にも通じる大切な考え方です。みなさんは毎日、学校教育目標である「怒の心」を大切に過ごしていますね。そして、いざという時、自分も周りの人も助けられるように、避難訓練やけがの手当て、炊き出し訓練など、命を守るための方法を学んでいます。青少年赤十字の活動でも、その「怒の心」思いやりの心を大切に取り組んでほしいと思います。

そのために、赤十字の活動でみなさんに、とてもとても大切にしてほしい言葉が3つあります。それが「気づき、考え、実行する」です。

- ・「気づき」：困っている人や、悲しんでいる友達の変化に気づくこと。
- ・「考え」：自分に何ができるかを一生懸命考えること。
- ・「実行する」：勇気を出して、自分から行動に移すこと。

特別なすごいことをする必要はありません。出会った人誰にでも「おはよう」「こんにちは」と元気にあいさつをすること、廊下に落ちているゴミを拾うこと、分けてすぐすること、困っている友達に「大丈夫？」と声をかけること。これらはすべて、立派な赤十字の活動です。みなさんの「思いやりの心・やさしい心」がひとつに集まることで、この学校が、そして世界が少しずつあたたかくなっていきます。

今日、この後、全校児童のみなさんと先生方全員に、赤十字のバッジを配ります。このバッジは、みなさんが「命を大切に、思いやりの心を行動に移す仲間」になった証です。胸にこのバッジをつけ

大事(だいじ)な『3つのことば』

- ☆ 気づき：自分や周りの人、物に気づくこと。
- ☆ 考え：自分に何ができるかを一生懸命考えること。
- ☆ 実行(じっこう)する：勇気を出して、自分から行動に移すこと。



怒の心 おもいやりの心



命を守るための学習



るときは、私たちの学校教育目標である「恕の心」を思い出してください。相手の気持ちを思いやり、「気づき、考え、実行する」子どもを目指していきましょう。

みんなの小さなやさしさが、大きな光となって広がっていくことを楽しみにしています。

これで、校長先生のお話を終わります。



南風っ子ニュース!

今年はバージョンアップ! のろしりレー・昔遊び体験!!

地域の皆様のおかげで、今年も夏恒例の「武田信玄ゆかりののろしりレーと昔遊び」が大盛況のうちに開催されました。準備を進めてくださった育成会、区長会、財産区、消防団、公民館をはじめとする地域の皆様に、心より感謝申し上げます。

当日は大勢の子どもたちと地域の方々が体育館に集まりました。今年は、コマ回し、ビー玉転がし、王様じゃんけんの他、「火おこし」にも挑戦しました。見事に自分の手で火を起こすことができた子どもたちからは「やった〜!」と大きな歓声が上がりました。

消防団ラッパ隊によるカッコいい演奏の後、いよいよ点火! あいにくの雨で、起こした火をのろしへつなぐことは来年へ持ち越しとなりましたが、「来年もまた挑戦したい!」と目を輝かせる姿がとても印象的でした。地域の手であたたかく包まれたこの一日で、子どもたちはまたひとつ豊かな体験を得ることができました。本当にありがとうございました。



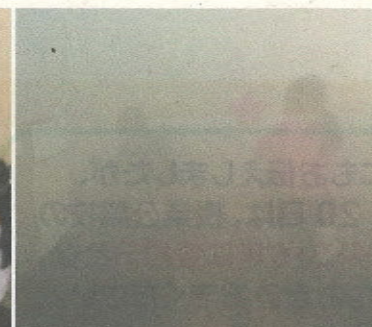
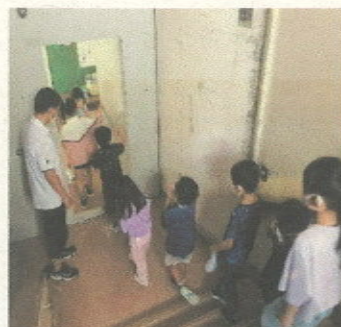
消防団ラッパ隊



地域の役員の皆さん



雨の日ののろしり上げもまた、心に残る良い思い出です



避難訓練・煙体験

休み時間に非告知での避難訓練を行いました

いざという時、大人がそばにいないとは限りません。「その時、どう動くべきか」を繰り返し身体で覚えることで、自ら命を守る行動をとれるよう訓練しています。今回は「地震発生後に火災が起きる」という想定でした。まず一次避難として、その場に応じた「ダンゴムシのポーズ」や「サルのポーズ」で頭を守ります。その後、近くの一次集合場所へ集まり、安全を確認しながら移動しました。移動直前の「調理室から出火」という放送をしっかりと聞き取り、火元から遠いルートを各自で判断して体育館へ避難することができました。情報があふれる緊急時だからこそ、「正しい判断」と「正しい行動」ができる力を、今後の訓練でも重ねて育ててまいります。

南小 JRC の日【炊き出し体験】

9月15日(火)南小調理室・教室にて

「防災の日」に合わせ、4・5・6 年生合同で『炊き出し体験』を行いました。講師には、日頃の職員研修や学校保健委員会でもお世話になっている日本赤十字社の指導員の皆様と、防災士の太田さん(諏訪形・民生委員)をお迎えしました。昨年度の 5・6 年生による「AED 講習」や、今年度の学校保健委員会での「傷の手当」、先日の避難訓練に実施した「煙体験」に続き、今回も「いざという時に自分の身を守るための知識と経験」を深める貴重な機会となりました。小学生のうちからこうした実践的な学びを積み重ね、防災への意識を高めていきたいと思えます。参観にご来校くださった地域の皆様、ご指導いただきました講師の皆様、本当にありがとうございました。



今日の給食は体験食。炊き出し体験で炊いたご飯やお汁に野菜と乾パンをいただきました。



10月17日(土)は、南小運動会

整列8:15 終了11:25(予定)

子どもたちの思いがあふれる運動会へ向けて



運動会に向け、子どもたちの運動会実行委員会がスタートしました。私たち教職員は、子どもたちの「やってみたい!」という願いを大切に、できる限り子どもたち自身に委ねながら、伴走者として支えてまいりたいと考えております。異学年で取り組む集会や体育では、上級生が頼もしく下級生をリードしたり、一緒にアイデアを出し合って競技を工夫したりと、微笑ましくも意欲的な姿がたくさん見られます。学校のメンバーは毎年少しずつ変わります。だからこそ、運動会も毎年新しい表情を見せてくれます。今年の子どものたらしさがギュッと詰まった「今年ならではの運動会」を、ぜひ保護者の皆様、地域の皆様も一緒になって楽しんでいただければと思います。

多くのみなさまのご来校を心よりお待ちしております!